

平成29年

目黒区教育委員会

第6回定例会会議録

(平成29年2月14日開催)

第6回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成29年2月14日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	中山 ひとみ
	教育委員会委員	木村 肇
	教育委員会委員	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	後藤 幸子

出席職員	教育次長	関根 義孝
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	増田 武
	学校運営課長	佐藤 欣哉
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	和田 孝
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	濱下 正樹
	八雲中央図書館長	大迫 忠義

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

- |         |           |                                   |
|---------|-----------|-----------------------------------|
| 日程第 1   | 議案第 1 3 号 | 教育管理職の任命に関する内申について                |
| 日程第 2   | 報告事項      | 平成 2 9 年度教育行政運営方針 (案) について        |
| 日程第 3   | 報告事項      | 目黒区立大鳥中学校の統合による成果・課題の<br>検証結果について |
| 日程第 4   | 報告事項      | 平成 2 8 年度目黒区立学校第三者評価結果につ<br>いて    |
| 日程第 5   | 報告事項      | 平成 2 9 年度学力に関する調査の実施について          |
| 日程第 6   | 報告事項      | 平成 2 8 年度小・中学校祝辞について              |
| 日程第 7   | 報告事項      | 平成 2 9 年度目黒区立図書館業務委託事業者につ<br>いて   |
| 日程第 8   | 報告事項      | 教育委員会名義の使用承認状況について                |
| 日程第 9   | 報告事項      | 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果<br>について     |
| 日程第 1 0 | 報告事項      | インフルエンザによる学級閉鎖等の状況につい<br>て        |

(午前9時30分開会)

- 教育長 第6回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は中山委員です。
- それでは、日程第1を議題とします。
- この案件は、人事案件ですので、目黒区教育委員会会議規則第11条第1項ただし書きの規定に基づき、非公開で審議することを発議します。
- それでは、同条第2項の規定に基づき、討論を行うことなしに直ちに可否を諮ります。非公開とすることに賛成の委員の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

- 教育長 それでは、日程第1については、非公開で審議することといたします。この報告の関係者以外は退席をお願いいたします。

(関係者以外退席)

(午前9時31分、秘密会入る)

(午前9時40分、秘密会終わる)

- 教育長 ここからは会議を公開とします。退席した関係者もお入りください。

(関係者入場)

- 教育長 次に日程第2を議題とします。

(日程第2 平成29年度教育行政運営方針(案)について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)

- 教育長 この件についてご質問等がございますか。

- 委員 少しずつ完成に近づいているとは思いますが、直していただいたところの「課題が発生している」は、状況報告だけでなってい

ます。「課題が発生してきており、課題解決に取り組む必要がある」という文脈になるのではないかと思います。

○説明員 現状あるいは課題について状況認識を述べているところです。ご指摘の部分は、そういう課題が発生しているということを踏まえて、5ページの7番のところにあるアンケート調査を実施して検証していくといった形にしています。ただ、皆様のご意見として、従前どおり必要があるという記述にしたほうが説得力があるということであれば、改めて見直したいと思います。

○教育長 このところは、現状を書くのであれば、「制度の根幹にかかわる新たな課題が発生しており、現在、制度の見直しが必要かどうかの検証を行っているところである」というのが現状です。そう書きかえてください。

○教育長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。  
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 目黒区立大鳥中学校の統合による成果・課題の検証結果について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。

○委員 大鳥中学校の創設は、トータルとしてうまくいったと思っています。目黒中央中学校と違って、校舎を魅力ある新しいものにしたわけでもない中で、三中、四中の生徒の融合がうまく図られ、すばらしいことだと感じています。

今度新たな西部・南部地区のことが控えていますが、適正規模は生徒数が300人ということが出てきていますが、何か根拠があるのでしょうか。

○説明員 まず、文部科学省では、12学級から18学級という学校規模が適当と考えています。その中で、目黒区が11学級以上を適正規模としていますのは、教育環境の充実における教職員の体制があります。11学級ですと、5教科につきまして2人以上の複数の正規教員が配置できます。そういったことから11学級、300人という人数が適正規模と考えています。

○委員 方針はわかりましたが、目黒区にとって本当に適正だったかどうかという検証はどうでしょうか。

○説明員 検証のアンケートの中で、統合したことにより、学習指導がわかりやすくなったか、学習指導が充実するようになったか、という設問を設けてございます。こちらはおおむね半数以上が、肯定的に回答しており、その理由の1つに、教職員数が増えたことにより、質問などがしやすくなったということがございます。

○教育長 質問の趣旨は、今回の検証で11学級以上、300人以上という学校規模が本当に適正だったかというものです。その答えとしては少し足りない部分があると思いますので、よく考えてもらいたいと思います。

○委員 このアンケートの結果で肯定的な評価の低かったものについては、課題として拾い上げていいと思うのですが、南部・西部地区の区立中学校の統合に向けた課題の中で、開設準備において積極的に生徒の参加を求めるとするのは理想的ですが、具体的にどういことをされるのでしょうか。あと、通学区域の拡大について生徒の負担に配慮するとなっていますが、この配慮とは何を意味しますか。

○説明員 開設準備におきまして、標準服、校章の選定、校歌の作成など、さまざまな場面で生徒の声を聞く取組みを行ってございます。例えば、これらの専門部会に生徒の参加を求めています。部会の委員として参加することにより、直接的な生徒の目線としての意見を酌み取る機会を設けました。また、生徒に対しアンケートをその都度実施することにより、どういった意向が強いのかということ踏まえ取り組んでおります。今回の検証結果でもこのような取組みにより、例えばアンケートの中でも標準服等の評価が高いものと認識しています。新しい学校づくりに生徒が参加することにより、学校の一体感を醸成し、現在の大鳥中学校によい影響を与えていると考えています。

2点目の通学区域の拡大における生徒の負担の配慮ですが、大鳥中におきましては、通学区域の拡大に伴う生徒への負担が、保護者の懸念としてございました。その中で、例えば重たい荷物を登下校で持ち運ぶのはどうかというようなご意見がございましたので、各生徒個人ごとのロッカーを設けました。また、水曜日は授業が通常の日より短いわけですが、部活動に取り組んでいる生徒は、一旦帰宅してから、再度登校することがないように、図書室での自習を認める配慮を行いました。そういった様々な配慮を想定しています。

○委員           この検証結果ですが、恐らく最終的な着地点は、南部・西部地区の区立中学校の統合に向けたところを大きな目標として検証されていると思いますが、大鳥中学校そのものの課題で挙げたところをどのようにされるかということが、この検証結果には載っていないと思います。課題をクリアするために何を行うかというところを示していただきたいと思います。

          あとは、教職員の負担ですが、統合してやるべきことが多い、引越等々もあって、その負担が重くなったということもあるので、継続的にアンケートをとり、教職員の方にも聞いていただきたいと思います。

○説明員       今回のアンケート結果につきましては、大鳥中学校長に随時お伝えしてございます。そういった中で、課題認識は共有化してございますので、今後もさまざまな取組みにつきまして、教育委員会としても支援してまいりたいと存じます。

          また、教職員の負担感でございますけれども、統合における事務の増大による負担感があるのは認識しています。そういった中で、ある程度事務量を想定し、計画的に行うことで余裕を見出すような取組みなども必要と認識しております。また、実際統合におけます事務の軽減化に取り組んでございますので、今後の負担感の解消につながっていくと存じてございます。

          アンケートについては、大鳥中学校長と相談させていただきたいと存じます。

○教育長       その他ご質問等ございますか。

          特にないようですのでこの報告を受けました。

          次に日程第4を議題とします。

(日程第4       平成28年度目黒区立学校第三者評価結果について(報告事項))

○説明員       (資料により説明)

○教育長       この件についてご質問等はございますか。

○委員       24ページのところですけれども、「記入が以前に比べて格段に改善されている」の後に、「書かされている」、「管理職の命だから、やむを得ず書いている」と、無理やりしている、やらされているというのと、「備忘録ではなく、自分たちの授業の質を高めるための計画書として書くという姿勢が伝わってくる」とな

っていますが、前の2つと矛盾するような気がします。最後の「備忘録ではなく」ということが大事なところで、「書かされている」と「管理職の命だから」というのは、論理的ではなくなるような気がします、評価者の方がこうお書きになったということでしょうか。

○説明員　　これは評価者の方から返ってきて、よくなったことと、まだまだ改善が足りないところというような2つの視点が込められていると思ってございます。教務主任あるいは主任等のヒアリングをする中で、こういう声が届いているということを経験者が受けての指摘と思っております。少し誤解を招く表現でございますので、再度確認をしたいと思います。

○教育長　　確認ですけれども、これは評価者の全文で、要約はしていませんね。

○説明員　　いただいたものについて、2人の評価者が同じような内容につきましては、2つの意見を一つにまとめたり、あるいはつけ加えたりという作業を事務局でさせていただいております。

○教育長　　そこに何か問題があるのかもしれないです。評価者がそのまま書いたのであれば、表現を変えてはいけないと思います。我々が手を加えたら、よろしくありませんので、整理をしてください。答弁は結構です。

○教育長　　その他ご質問等ございますか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。  
次に日程第5を議題とします。

(日程第5　平成29年度学力に関する調査の実施について(報告事項))

○説明員　　(資料により説明)  
○教育長　　この件についてご質問等はございますか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。  
次に日程第6を議題とします。

(日程第6　平成28年度小・中学校祝辞について(報告事項))

○説明員　　(資料により説明)  
○教育長　　この件についてご質問等はございますか。  
○委員　　小学校の祝辞ですが、10行目の「その頃」というところから、

4行も続いています。場面が一つのセンテンスの中にどんどん動いていくので、ここは、「その頃、義足を作る人から『走る練習をするともっときれいに歩けるよ』とアドバイスを受けた」など、一回切ったほうが、わかりやすくなると思いました。

それから、「医師に相談を日々受けながら」の、「日々」が、耳で聞くと、わかりづらいと思うので、小学生ですから、日々というのも余り使わないと思うので、「日々」はなくてもいいと思います。

中学校は、後半は聞いていてよくわかりましたが、出だしのところですが、耳で聞いていると、ずっと入ってきません。「細胞の中では重要視されていなかった一つの組織に対し」というのがよくわからないので、「重要視されていなかった一つの組織が何のためにあるのかと疑問に思った」がよいのではないかと思います。「対し」となると、言葉が強くて違和感を持つので、「対し」は削って、一つの組織が何のためにあるのかと疑問に思ったとつなげたほうがわかりやすいと思いました。

○説明員 小学校ですが「歩けるよとアドバイスを受け紹介されました」というように、文が長くないよう推敲いたします。

それから、14行目、「医師に相談を日々受けながら」のこの「日々」ですが、こちら再度言い回しも含めまして、検討させていただきたいと思います。

続きまして、中学校の「対して」ですが、ご指摘のとおり修正したいと思います。

○委員 中学校ですが、「タンパク質の粒が、これまで見たことがないほど、激しく動いているのを」ですが、激しく動いているように想像してしまいますので、「見たことがないほど変化した状態にあることに気づきました」ですとか、「変化した状態にあることに気づきました」、「変化に気づきました」という表現だと思います。

○委員 小学校ですが、「ひざの上から失う手術」となっていますが、「ひざの上から失う」という言葉でいいのでしょうか。これは下を失ったわけですね。義足をつけたということからすると、「まずは、歩くことを目標にしました」この表現がよくないと思います。「義足つけて歩くことを目標にしました」というのが私の印象です。

それから、全力で走ろうとするとすぐに体調がくずれるという

ことからすると、少しずつ練習を重ねるということで記録を伸ばすということにすぐつながらないと思うのです。要は練習のやり方です。少しずつ練習を重ねるというよりは、記録を例えば何日間で何秒伸ばすとか、具体的な練習の内容を例示するといいかもしれません。思いどおりに記録が伸びなかった、1秒でも2秒でも記録を伸ばそう、そういうあきらめない姿、そういった表現があればいいと思いました。

○委員 全体的にととてもコンパクトになっていて、すばらしい内容だと思います。最後もドラマチックに展開されていて、私は聞いていて、小学生も中学生も、いつも体育館で読んでいるところを想像しながら聞いていたんですが、しっかり聞かろうというドラマチックな展開になっていると思いました。

小学校の要望としては、これ以上長くならないように配慮いただければよいと思います。

中学校は1点だけ気になったところがあります。「ある日、細胞内の」という「細胞内」の内容がよくわかりません。その前段にある「細胞の中では重要視されていなかった一つの組織」の細胞ですよね。「ある日、細胞内」の「細胞内」の前に「その」をつけていただかないと、つながりが悪いです。「細胞の中では重要視されていなかった一つの組織が何のためにあるのか」と疑問に思い、観察を始めました。のぞきこむ毎日でしたが、ある日、その細胞内に」という「その」をつけていただきたいと思います。

○教育長 貴重なご意見、ありがとうございます。

○教育長 その他ご質問等ございますか。

特にないようですのでこの報告を受けました。

次に日程第7を議題とします。

(日程第7 平成29年度目黒区立図書館業務委託事業者について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。

特にないようですのでこの報告を受けました。

次に日程第8を議題とします。

(日程第8 教育委員会名義の使用承認状況について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。  
特にないようでしたのでこの報告を受けました。  
次に日程第9を議題とします。

(日程第9 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。  
特にないようでしたのでこの報告を受けました。  
次に日程第10を議題とします。

(日程第10 インフルエンザによる学級閉鎖等の状況について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。  
特にないようでしたのでこの報告を受けました。  
○教育長 以上で本日の定例会を閉会します。

(午前11時28分閉会)